

妙安寺だより 464

このお便りが届いているのは、春のお彼岸の最中かと思います。

「暑さ寒さも彼岸まで」と昔から言われていますが、春の彼岸前後からひと雨ごとに暖かくなってきます。寒がり住職の私にとっては、うれしく思いますが、季節の変わり目ですので、体調にはくれぐれもご注意ください。

「お彼岸」は日本独自の行事です。

春は「春分の日」・秋は「秋分の日」を含む前後3日、合計1週間の期間をいいます。

春分・秋分の両日は、太陽が真東から昇り、真西に沈みます。

古来より太陽は生命の営みと比較され、日の出は「生」を、日没は「死」を象徴されてきました。

日没が真西にあるということは、「あの世」に1番近くなる、亡くなった方やご先祖に1番近くなる、ということで追善供養の仏事が行なわれるようになり、今に至っています。

追善供養の為でなく、自らの善き行いを積む事を勧める期間でもありますので、日常の生活の中でも正しい行いに勤めましょう。

3月・4月の予定

3月24日(金) 午前10時より 春季彼岸施餓鬼法要

卒塔婆の申込は前日までをお願いします。

4月8日(土) 午後2時より 釈尊降誕会

於:日蓮聖人銅像護持教会

(当山の勉強会に代えさせていただきます)

*「地涌の声」(寺報に同封されている)の功德主を募集しています。

*ゴミの分別にご協力ください。草(土を落とす)・花類・紙類はゴミバケツへお願いします。

*17時半に閉門します。閉門後も駐車場に駐車される場合は、一言お声かけください。不審車両と間違えます。